2020 年 10 月 27 日

各　位

会　社　名　株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ
代 表 者 名　代表取締役社長 渡邊 壽信
コード番号　7173　東証第一部
問 合 せ 先　経営企画部長　　安田 信幸
（TEL　03－6447－5799）

東京都立大学との「技術懇親会」の開催について

当社および当社子会社の株式会社きらぼし銀行（頭取 渡邊 壽信、以下「当社グループ」といいます。）は、東京都公立大学法人東京都立大学（以下、「東京都立大学」といいます。）と 2017 年８月に締結した「産学連携による中小企業支援に関する協定」に基づく取組みの一環として、以下のとおり「技術懇親会」を開催しますのでお知らせいたします。

当イベントでは、中小企業の技術的な課題解決および新製品開発への取組みの支援として、総合大学として広い学術分野と豊富な教員を有する東京都立大学の研究分野から、中小企業と大学との共同研究のきっかけとなりうるテーマを選定し、教員より研究を紹介いたします。また、当イベントに参加する中小企業からの当該研究に関するご要望に応じて、企業と教員をおつなぎし、当社グループの総合力を活かした継続的なサポートを行ってまいります。

当社グループは、今後も東京都立大学と連携して、中小企業の課題解決や中長期的な企業価値向上に資する取組みを積極的にサポートするとともに、お客さまからファーストコールをいただける金融グループを目指してまいります。

【「技術懇親会」の概要】

日　　時	2020 年 11 月 27 日（金）13：30～16：30
会　　場	オンライン開催
対　　象	大学の研究内容や産学連携に興味をお持ちの中小企業
主な内容（※１）	・東京都立大学教員（４名）による研究紹介（※２） ・東京都立大学による産学連携メニューの紹介 ・東京都中小企業振興公社による助成金の紹介　他
参加費用	無料
主　　催	東京きらぼしフィナンシャルグループ、きらぼし銀行、 東京都立大学
後　　援	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 公益財団法人東京都中小企業振興公社 東京商工会議所 地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所 株式会社さがみはら産業創造センター 一般社団法人首都圏産業活性化協会
申込方法	電子メールにてお申込みください。

※1 詳しくは別紙のチラシをご覧ください。

※2 別紙の「登壇者紹介」をご覧ください。

以　上

東京きらぼしフィナンシャルグループ
きらぼし銀行

第４回 東京都立大学 技術懇親会
～大学の研究を貴社のビジネスに活用しませんか～

参加無料

東京都立大学が保有する技術や知見を紹介し、産学連携・共同研究のきっかけとして「技術懇親会」を開催します。東京都立大学の教員の研究発表の他、産学連携の進め方や補助金・助成金も紹介します。産学連携等に興味をお持ちの企業様は是非ご参加ください。

日時 **2020年 11月 27 日(金) 13:30～16:30**（１３：００より入室可能）

会場 **オンライン開催**

※視聴にはお申込みと別途ＺＯＯＭのインストールが必要となります（通信料はお客さまのご負担となります）。受講方法の詳細は開催日までにメールでご案内いたします。

対象 **大学の研究内容や産学連携に興味をお持ちの中小企業**

定員 **50 名程度**（要申込み）

ご興味のあるプログラムの視聴だけでも大歓迎です。

さらに詳しい研究内容などにご興味のある方は、後日、大学の教員におつなぎします。

【主催】 東京都立大学 東京きらぼしフィナンシャルグループ きらぼし銀行

【後援】 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
公益財団法人東京都中小企業振興公社
東京商工会議所
地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所
株式会社さがみはら産業創造センター
一般社団法人首都圏産業活性化協会

【申込方法】i560@kiraboshibank.co.jp（東京きらぼしフィナンシャルグループ 事業戦略部 東京都連携推進室宛）へ 11 月 24 日（火）までに電子メールで、件名に「技術懇親会」、本文に①貴社名②ご担当者名③メールアドレス④ご住所⑤お電話番号⑥お取引店名（きらぼし銀行とお取引がある場合）をご記入の上、ご送付下さい。

※ご入力いただいたお客さまの個人情報は、本セミナーに関するお客さまへのご連絡の目的以外に利用いたしません。

プログラム

13:30～13:35 **ご挨拶**

13:35～13:45 **東京都立大学**
産学連携メニューのご案内

13:45～14:00 **東京都中小企業振興公社**
産学連携に関する助成金のご案内

14:00～14:30 **東京都立大学 助教 塚常健太**
「ＳＮＳユーザの行動と心理を探求する」

14:30～15:00 **東京都立大学 准教授 金石振**
「デジタル時代におけるデザインの役割」

15:00～15:10 **休憩**

15:10～15:20 **首都圏産業活性化協会**
戦略的基盤技術高度化支援事業
（サポイン事業）のご案内

15:20～15:30 **事務局より**
後援団体の支援事業等のご案内

15:30～16:00 **東京都立大学 准教授 角田直人**
「生体血糖値の計測デバイスの開発」

16:00～16:30 **東京都立大学 教授 金崎雅博**
「“大域的”最適設計法と効率化による革新的な製品開発」

●お問い合わせ先（受付時間：平日 9:00～17:00）
東京きらぼしフィナンシャルグループ 事業戦略部 東京都連携推進室 TEL.03-6447-5823
※東京きらぼしフィナンシャルグループはきらぼし銀行等を子会社に持つ金融グループです。

登壇者紹介①

講演時間　14:00～14:30

東京都立大学
システムデザイン学部 情報科学科
大学院 システムデザイン研究科 情報科学域
助教

塚常 健太（ツカツネ　ケンタ）



【講演テーマ】SNSユーザの行動と心理を探究する
～″about SNS″と ″with SNS″～

一部の人だけがインターネットを利用していた時代は、すっかり過去のものとなりました。Twitter炎上、インスタ映え―SNSが普及し日常生活の一部となった現在、オフライン（現実世界）をも巻き込む様々な現象が起きています。この十年余りでSNSと学問の関係も深まりました。「SNSを対象とする」研究では多くの発見がなされ、「SNSを利用する」研究ではUIや蓄積データを活用する新たな研究方法も生まれました。

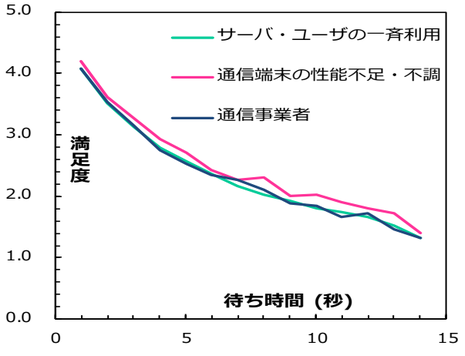
講演では私達の研究グループの成果にも触れながら、**SNSユーザの行動と心理に関する研究動向と、関連の深いネットワーク分析・計算社会科学などの分野の新たな研究方法**についてお話ししたいと思います。

【研究キーワード】SNS，ネットワーク分析，計算社会科学

	SNS	ニュース・検索	既存サービス	LINE
Instagram	**.731**	-.096	-.161	.092
Twitter	**.667**	-.005	.008	-.100
FaceBook	**.594**	.008	.027	-.022
ブログなどの個人webサイト	**.412**	.153	.149	-.035
その他のSNSサービス	**.315**	-.092	**.331**	.081
検索サイト	-.003	**.730**	-.100	.131
ニュースサイト	-.018	**.658**	.093	-.011
固定や携帯電話の音声通話	-.015	-.012	**.458**	.023
PCや携帯のメール	-.026	.257	**.359**	-.171
LINE通話機能	-.086	-.093	**.337**	**.539**
LINEメッセージ機能	.047	.168	-.161	**.546**
オンラインゲームなど	.168	.067	.049	.080
動画サイト	.199	.211	.174	.063

友人グループに参加している父親・母親のインターネット利用行動を因子分析によって分類した。分析の結果、4つの分類に集約された。列ごとに見て、数字が大きい項目同士が似た使われ方をしていることを表す。SNSの中でもLINEは他のサービスと違った使われ方をしているといえる。

研究室HP



通信サービス利用者の主観評価実験の結果。PCの通信に繋がらない時の原因だと思うものを質問し、その回答を元に実験対象者を3つの群に分類した。さらに待ち時間と満足度の実験を行った。Web画面の遷移に待たされる時間が長引くほど満足度が低下するが、対象者が何を繋がらない原因だと認識しているかによっても満足度が異なることを示唆する。

http://exmgaity.sd.tmu.ac.jp/~aida/lab/

講演時間　14:30～15:00

東京都立大学
システムデザイン学部 インダストリアルアート学科
大学院 システムデザイン研究科 インダストリアルアート学域
准教授

金 石振（キム ソクジン）



【講演テーマ】デジタル時代におけるデザインの役割

デザインとは技術、環境、文化などの側面からモノの本質を探り、新しいライフスタイルや物の概念を創出する作業です。今まで製造業で最も重視されたデザインにおいての形、機能、品質だけではなく、サービスやユーザーへの経験価値などを商品にどのようにのせ、付加価値を高めるかを考えていくべきかなど、この講座では**革新的デザイン開発事例、企業のデザイン活動**などを分かりやすく説明していきます。

【講演キーワード】
- インハウスデザイン
- アナログ時代からデジタルへ
- デザインアイデンティティ

【研究キーワード】工業デザイン、デザインイノベーション、ブランディングデザインアイデンティティ





登壇者紹介②

講演時間　15:30～16:00

東京都立大学
システムデザイン学部 機械システム工学科
大学院 システムデザイン研究科 機械システム工学域
准教授

角田 直人（カクタ　ナオト）

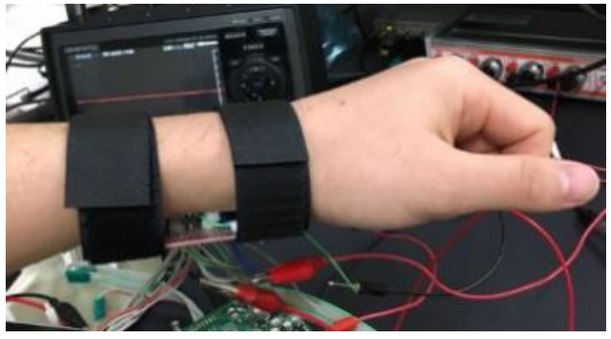


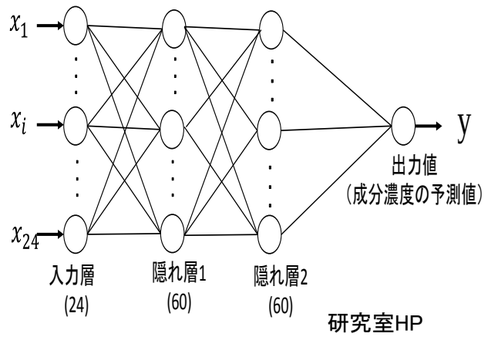
【講演テーマ】生体血糖値の計測デバイスの開発

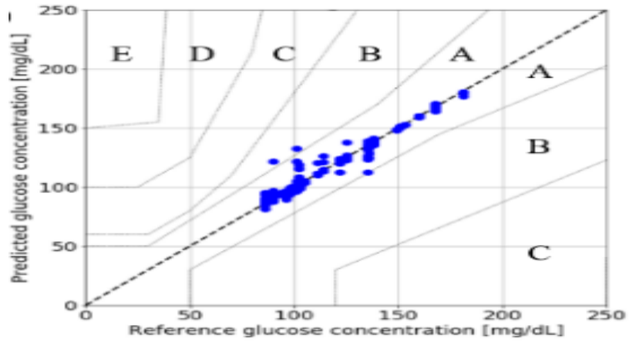
生体血糖値の非侵襲測定は社会ニーズが高く、基礎研究からセンサデバイス開発に至るまで数多くの研究が報告されています。しかし、生体内の光伝搬の複雑さ、他成分の影響、皮膚表面状態、個人差などから、小型センサデバイスの開発と普及には至っていません。

そこで我々は、従来の課題を解決するため、これまで培ってきた**近赤外分光技術とデータ解析技術を応用した、独自の多波長・多点型の近赤外デバイスの開発**に取り組んでいます。生体模擬試料および被験者に対する実験を行い、精度を検証しています。

【研究キーワード】血糖値，近赤外分光，多点光計測，生体内光伝搬，機械学習







研究室HP

http://www.comp.tmu.ac.jp/te/

講演時間　16:00～16:30

東京都立大学
システムデザイン学部 航空宇宙システム工学科
大学院 システムデザイン研究科 航空宇宙システム工学域
教授

金崎 雅博（カナザキ マサヒロ）

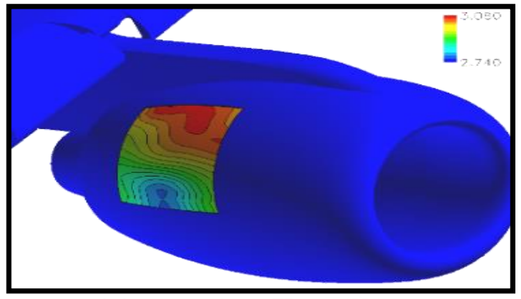


【講演テーマ】”大域的”最適設計法と効率化による革新的な製品開発

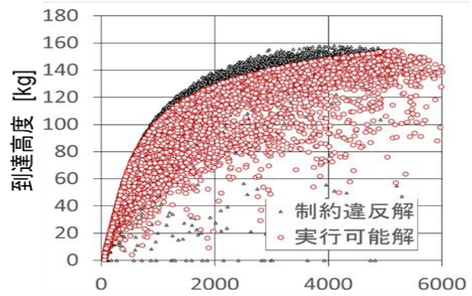
本講演では、産業界において最良の製品設計を如何に行い、市場で有利な商品開発につなげる計算技術についてお話致します。私は航空宇宙工学分野で、すべてがギリギリの条件で最適に設計しないといけない問題を多く扱ってまいりました。現在も、宇宙航空研究開発機構（JAXA）と協働で、各種設計問題の解決を試みたり、その問題に使いやすい最適化アルゴリズムの開発を進めています。

本講演では、**最適設計を如何に進めるべきか、「設計問題の定式化」、「制約条件を考慮しつつ最適値を求める最適化アルゴリズム」、「大域的設計知識」**の面から講演を致します。

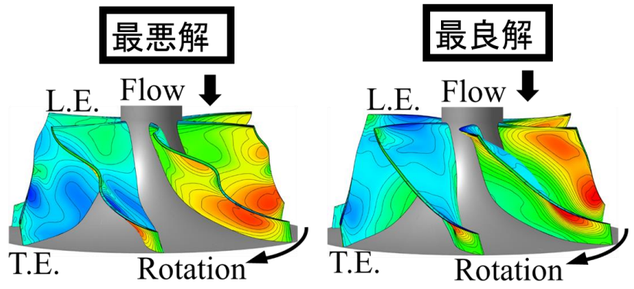
【研究キーワード】最適設計，設計知識，設計における大域性



ナセルチャインの配置最適化



ロケットエンジンの大域的設計結果



CFDによるインペラ設計

研究室HP

http://www.comp.sd.tmu.ac.jp/ae